



ゆめに向かう『やる気』ゆめをかなえる『本気』何度でもやり直す『根気』

輝け！口石っ子 佐々町立口石小学校 学校便り

令和3年12月6日 25号 文責 校長 岩下裕之介

人権について考える

みなさんは、「人権とは、何ですか？」とお子さんに尋ねられたら、どういう風に答えられるでしょうか？

私は、「**人権**」とは、**一人一人が人間らしく生きていくためのとても大切な権利**だと考えます。学校の中はもちろんのこと、日本中、あるいは世界には色んな人がいます。見た目が違う人もいれば、生活習慣、宗教が違う人もいます。その人それぞれが、誰からも、差別されたり、いじめられたりすることなく、生きていくために必要なものが、「人権」です。

例えば、友だちに対して、「ざこ」と言ったり、「誰ちゃんは仲間に入れるけど、誰ちゃんはだめ」と言ったりと、人が傷つくことを言う。勝手に人の物をさわったり、人の物を壊したり、隠したりして、相手を困らせる。人をたたいたり、蹴ったりする。こんなことが学校であったら、とってもいやな気持ちになるし、許せないことです。これは、相手の人権を、無視していることになります。

では、人に悪口をいったり、誰かをいじめたりすることのない、お互いに認め合える、お互いに信頼し合える学校にするには、どうしたらいいのでしょうか？いろいろな方法がありますが、**口石小学校では、「心をみがく一日一善」をみんながいつも意識して、それを日常化させたいと考えています。**「自分がされて嫌な事を、他の人にしてはいけない」ということは、逆に言うと、「自分がされてうれしい事を、他の人にもする」ということです。

「あったかことば」をつかってみよう！

じゅぎょう中


- 「おおーっ！」
- 「いいね〜。」
- 「なるほど！」
- 「すごい！」
- 「グッジョブ！」



「あったかことば」をつかってみよう！

やすみ時間

- 「ありがとう！」
- 「だいじょうぶ！」
- 「がんばって！」
- 「上手だね！」
- 「いっしょに遊ぼう！」



友達にいじわるをしたり、人によって態度を変えたりするのではなく、「**あったか言葉**」を**意識して使えるようにすることを目指します。**このことを意識してがんばると、自分も楽しいし、友達も楽しいし、先生も楽しいという、とても素晴らしい学校になります。12月3日の人権集会では、そのことを心に刻み、全校のみんなで、力強く行動にうつすために、しっかりと考えてもらいました。この気持や実践を継続し、当たり前のことにするためには、保護者の皆さまや地域

の皆さまのご協力が不可欠です。子どもたちの「心を見がく一日一善をがんばろう。」という気持ちの表れや行動に気づいたら、ぜひ温かな声かけをお願いします。そして、全校に紹介してもよい事例等がありましたら、ぜひ学校にもお知らせ下さい。みんなで一緒に、楽しみながら子どもたちを育てていきましょう。

ありがたい話

9月28日（火）の学校ブログ「手紙が届きました！！」の記事で、敬老の日の取組みで地区のお年寄りを対象に手紙を書いたところ、地区の方からお返事の手紙をたくさんいただいたことを紹介しました。その中のあるご夫婦から次のようなお話をいただきました。

今年75歳になる者です。佐々町より口石小学校5年生が書いた敬老の日にちなんだお手紙をいただきました。家内と一緒にその手紙を読んで、とても感動しました。自分自身も口石小学校出身で、この学校にはとても思い出深いものがあります。自分は、小学生の頃は、あまり成績が良い方ではなく、先生にも迷惑をかけた方でしたが、こうして75歳の年になるまで働き過ごしてこられたのは、教育のお陰だと考えています。そこで、家内と相談し、子どもたちのために本を寄贈したいと思います。

「敬老の日のお手紙をもらって感動したお気持ちを表して下さっただけでもありがたい話なので、そのお気持ちを子どもたちに伝えます。ただ、寄贈に関しては費用もかかることなのでご遠慮させて下さい。」と話したのですが、どうしても気持ちを形に表したい、しかも、自分の名前を一切表に出さないでほしいという強いお願いがありました。私もその心意気や口石小学校を大切にされている気持ちに感動し、この話をありがたく受けさせてもらうことにしました。本の内容は学校に任せるということでしたので、職員で相談し、「33おおたけ文庫」と命名し「伝記のシリーズ本のコーナー」を設置することにしました。子どもたちにもこの本のコーナーに込められた口石小学校の大先輩の思いをしっかりと伝え、大切にしていきたいと考えています。



教室増設工事

現在口石小学校では、通常学級18クラス、特別支援学級4クラスで、全22学級なのですが、来年度児童数が増える予定なので、このままでは教室が足りません。そこで、3階の多目的室を教室として使えるようにする工事を、12月から実施することにします。皆さまにはいろいろとご不便をおかけすることもあると思いますが、ご理解ご協力の程よろしく申し上げます。